



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 株式会社ハーバー研究所 上場取引所 東
コード番号 4925 URL <https://haba-lab.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小柳 典子
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務・経理部担当 (氏名) 高崎 明彦 TEL 03-5296-6250
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 ー
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有 証券アナリスト・機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	5,455	△1.3	△36	ー	△22	ー	△15	ー
2024年3月期中間期	5,527	△2.2	△464	ー	△463	ー	△345	ー

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 △16百万円 (ー%) 2024年3月期中間期 △343百万円 (ー%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△4.13	ー
2024年3月期中間期	△91.33	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	12,360	8,339	67.5
2024年3月期	12,431	8,507	68.4

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 8,339百万円 2024年3月期 8,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	ー	0.00	ー	40.00	40.00
2025年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2025年3月期（予想）	ー	ー	ー	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,650	2.6	410	ー	400	ー	400	ー	105.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	3,935,000株	2024年3月期	3,935,000株
2025年3月期中間期	153,481株	2024年3月期	153,481株
2025年3月期中間期	3,781,519株	2024年3月期中間期	3,781,519株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(会計方針の変更に関する注記)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	10
(中間連結損益計算書に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、インバウンド消費の増加や賃上げ等による景気の緩やかな回復が見られる一方で、世界的な金融引き締めによる影響や中国経済の減速、またウクライナ・中東情勢の長期化に伴う地政学的リスクの高まり、国際的な原材料価格の上昇や海外からの輸入コストの増加を背景とした物価上昇など、消費意欲の抑制が見られ、個人消費を取り巻く環境は先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、販売ルート別では、百貨店向卸売でインバウンドを中心に売上が対前年同期比で大きく増加しましたが、通信販売（EC含む）では、生活防衛意識の高まりなどの影響により、売上は対前年同期比で減少となりました。その他卸売（海外輸出含む）では、一部の出荷先セルフ店閉鎖等に伴う出荷減、中国向け輸出の出荷減などにより、売上は対前年同期比で減少となりました。

品目別では、基礎化粧品は、その他卸売の出荷減等により、対前年同期比で減少となりましたが、メイクアップ化粧品では、百貨店の売上が好調に推移し、対前年同期比で増加となりました。

こうした中、当社グループでは、収益構造の改善に向けた対策に取組み、会員向け送付物等のより効率的なプロモーション活動の実施、顧客増を見込める好調な店舗の強化と不採算店舗の統廃合の実施などの効果的なコストと費用対効果（コストパフォーマンス）に努めています。

また、2024年10月15日より、30代～40代の新規顧客開拓に向け、新たな取組みとして、まんが雑誌「りぼん」（集英社）とコラボレーションし、同雑誌の「ちびまる子ちゃん」、「ご近所物語」、「ときめきトゥナイト」のキャラクターを使った、WEB動画『いつのあなたにも、いちばんそばで。HABA SQUALANE』～「この日々に、スポットライトを。」篇～を公開し、通信販売（オンラインショップ）ならびに全国のショップハーバーにおいて、ハーバーのご利用がはじめての方を対象として“わたしのピュアルーツ『無添加うるおい体感セット（限定販売）』キャンペーン”を実施しています。同キャンペーンに併せ、ショップハーバーでは、高品位「スクワラン」の「うるおい体験会」を開催しています。さらに、2024年11月19日より、当社オリジナル素材の「ハーバー酵素熟成ハトムギ®」と生搾り製法の大麦若葉を使用した『酵素熟成ハトムギ青汁』を発売予定するなど、着実に計画を進めており、2025年3月期予算達成、収益力の回復と継続的な利益の創出、確固たる成長を目指しております。さらには、当社グループの経営課題に向けた抜本的な構造改革（ガバナンスの強化と経営効率化の推進、販売チャネル部門の連携強化、顧客接点の拡大）ならびに中長期的な視点から当社グループの持続的な成長と企業価値の向上に向け、2025年度からスタートする新中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）の策定に取り組んでいます。

このような状況の下、当中間連結会計期間の当社グループ連結売上高は、5,455,967千円（前年同期比1.3%減）となりました。

品目別売上の基礎化粧品は3,476,381千円（同4.2%減）、メイクアップ化粧品は513,536千円（同13.5%増）、トイレットリーは311,604千円（同5.7%増）、健康食品・雑貨等は1,140,997千円（同0.1%増）となりました。

販売ルート別売上では、通信販売（EC含む）が3,139,541千円（同3.8%減）、百貨店向卸売は712,217千円（同25.9%増）、その他卸売1,321,954千円（同5.7%減）、直営店282,144千円（同4.5%減）となりました。

売上原価は、1,793,337千円（同2.6%増）となりました。販売費及び一般管理費は、広告宣伝・販売促進費が1,242,928千円（同18.5%減）、その他経費が2,456,440千円（同9.6%減）、合計で3,699,368千円（同12.8%減）となりました。

これらの結果、営業損失は36,739千円（前年同期は営業損失464,317千円）、経常損失は22,582千円（前年同期は経常損失463,047千円）、親会社株主に帰属する中間純損失は15,613千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失345,357千円）となっております。

品目別売上

(単位：千円)

区分		前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
化粧品	基礎化粧品	3,630,462	65.7%	3,476,381	63.7%	△154,080	△4.2%
	メイクアップ化粧品	452,462	8.2%	513,536	9.4%	61,073	13.5%
	トイレットリー	294,926	5.3%	311,604	5.7%	16,677	5.7%
	その他(注)1	9,683	0.2%	13,338	0.2%	3,654	37.7%
	小計	4,387,535	79.4%	4,314,860	79.1%	△72,674	△1.7%
健康食品・雑貨等		1,139,471	20.6%	1,140,997	20.9%	1,525	0.1%
化粧品・健康食品等 小計		5,527,007	100.0%	5,455,858	100.0%	△71,148	△1.3%
その他(注)2		12	0.0%	109	0.0%	96	765.5%
合計		5,527,019	100.0%	5,455,967	100.0%	△71,052	△1.3%

(注) 1. 期間を限定して提供するキャンペーンセット品等が主なものです。

2. カルチャーセンター等の売上が主なものです。

販売ルート別売上

(単位：千円)

区分		前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
販売 ルート	通信販売(EC含む)	3,264,323	59.1%	3,139,541	57.5%	△124,781	△3.8%
	百貨店向卸売	565,908	10.2%	712,217	13.1%	146,309	25.9%
	その他卸売	1,401,288	25.4%	1,321,954	24.2%	△79,334	△5.7%
	直営店	295,486	5.3%	282,144	5.2%	△13,341	△4.5%
	合計	5,527,007	100.0%	5,455,858	100.0%	△71,148	△1.3%

(注) 上記の合計表は、「品目別売上」の「化粧品・健康食品等 小計」売上に対して記載しています。

(2) 当中間期の財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比較して144,356千円減少し、8,932,188千円となりました。これは主に、現金及び預金、仕掛品が増加したものの売掛金が減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比較して73,639千円増加し、3,428,288千円となりました。これは主に、機械装置及びソフトウェアが増加したことによるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比較して111,043千円増加し、2,924,741千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が増加したものの、買掛金及び契約負債が増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比較して14,397千円減少し、1,096,000千円となりました。これは主に、資産除去債務が減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比較して167,362千円減少し、8,339,735千円となりました。これは主に、利益剰余金が減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」）は、前連結会計年度末に比較して34,780千円増加し、3,993,978千円になりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、310,390千円の収入（前年同期は963,407千円の支出）となりました。これは主に、売上債権の減少284,137千円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、50,651千円の支出（前年同期は153,250千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出35,897千円、無形固定資産取得による支出16,092千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、224,958千円の支出（前年同期は64,768千円の支出）となりました。これは長期借入れによる収入400,000千円、長期借入金の返済による支出473,873千円及び配当金の支払額151,085千円によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月10日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,959,197	3,993,978
売掛金	1,272,019	987,881
商品及び製品	1,854,736	1,834,915
仕掛品	25,566	87,433
原材料及び貯蔵品	1,832,920	1,838,393
その他	145,764	201,308
貸倒引当金	△13,660	△11,722
流動資産合計	9,076,544	8,932,188
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,604,528	4,617,909
減価償却累計額	△2,831,753	△2,882,825
建物及び構築物(純額)	1,772,774	1,735,084
機械装置及び運搬具	1,598,103	1,628,776
減価償却累計額	△1,598,102	△1,569,713
機械装置及び運搬具(純額)	0	59,062
工具、器具及び備品	1,067,202	1,029,929
減価償却累計額	△1,067,201	△1,014,213
工具、器具及び備品(純額)	1	15,716
土地	1,181,357	1,181,357
その他	1,750	—
有形固定資産合計	2,955,883	2,991,220
無形固定資産		
ソフトウェア	0	16,002
その他	0	0
無形固定資産合計	0	16,002
投資その他の資産		
投資有価証券	11,862	9,869
繰延税金資産	83,663	108,118
差入保証金	289,633	289,325
その他	22,064	22,210
貸倒引当金	△8,457	△8,457
投資その他の資産合計	398,765	421,065
固定資産合計	3,354,649	3,428,288
資産合計	12,431,193	12,360,477

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	303,012	428,493
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	754,720	674,091
未払金	633,936	667,214
未払法人税等	38,060	50,472
未払消費税等	29,869	55,040
契約負債	297,262	359,202
その他	156,835	90,226
流動負債合計	2,813,698	2,924,741
固定負債		
長期借入金	1,000,360	1,007,116
繰延税金負債	50,919	50,703
その他	59,118	38,180
固定負債合計	1,110,397	1,096,000
負債合計	3,924,096	4,020,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	696,450	696,450
資本剰余金	812,570	812,570
利益剰余金	8,128,804	7,961,929
自己株式	△1,135,943	△1,135,943
株主資本合計	8,501,881	8,335,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,216	4,728
その他の包括利益累計額合計	5,216	4,728
純資産合計	8,507,097	8,339,735
負債純資産合計	12,431,193	12,360,477

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	5,527,019	5,455,967
売上原価	1,747,683	1,793,337
売上総利益	3,779,336	3,662,629
販売費及び一般管理費	※1 4,243,653	※1 3,699,368
営業損失(△)	△464,317	△36,739
営業外収益		
受取利息	4	68
受取配当金	108	139
受取賃貸料	414	414
還付加算金	296	87
助成金収入	※2 1,639	※2 17,106
受取保険金	1,172	—
その他	1,529	4,012
営業外収益合計	5,164	21,827
営業外費用		
支払利息	3,498	7,580
その他	396	90
営業外費用合計	3,894	7,670
経常損失(△)	△463,047	△22,582
特別利益		
固定資産売却益	5,106	—
資産除去債務戻入益	—	※3 19,280
特別利益合計	5,106	19,280
特別損失		
固定資産売却損	8,200	0
固定資産除却損	2,707	0
投資有価証券売却損	—	290
特別損失合計	10,908	290
税金等調整前中間純損失(△)	△468,849	△3,592
法人税、住民税及び事業税	45,378	38,293
法人税等調整額	△168,871	△26,272
法人税等合計	△123,492	12,021
中間純損失(△)	△345,357	△15,613
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△345,357	△15,613

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
中間純損失（△）	△345,357	△15,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,981	△487
その他の包括利益合計	1,981	△487
中間包括利益	△343,375	△16,101
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△343,375	△16,101
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失(△)	△468,849	△3,592
減価償却費	248,041	70,418
引当金の増減額(△は減少)	2,843	△1,938
受取利息及び受取配当金	△113	△207
助成金収入	△1,639	△17,106
支払利息	3,498	7,580
固定資産売却損益(△は益)	3,094	0
固定資産除却損	2,707	0
投資有価証券売却損益(△は益)	—	290
資産除去債務戻入益	—	△19,280
受取保険金	△1,172	—
売上債権の増減額(△は増加)	△89,786	284,137
棚卸資産の増減額(△は増加)	△714,450	△47,518
仕入債務の増減額(△は減少)	181,953	125,480
未払債務の増減額(△は減少)	20,432	△29,727
未払又は未収消費税等の増減額	△19,525	17,434
その他	30,285	△78,686
小計	△802,679	307,284
利息及び配当金の受取額	113	207
利息の支払額	△3,601	△8,475
助成金の受取額	1,639	8,097
保険金の受取額	1,172	—
法人税等の還付額	510	24,779
法人税等の支払額	△160,560	△21,502
営業活動によるキャッシュ・フロー	△963,407	310,390
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△89,263	△35,897
無形固定資産の取得による支出	△76,529	△16,092
有形固定資産の売却による収入	14,873	251
長期前払費用の取得による支出	△363	△244
投資有価証券の売却による収入	—	1,000
差入保証金の差入による支出	△2,339	△50
差入保証金の回収による収入	370	380
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153,250	△50,651
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△413,747	△473,873
配当金の支払額	△151,021	△151,085
財務活動によるキャッシュ・フロー	△64,768	△224,958
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,181,426	34,780
現金及び現金同等物の期首残高	4,817,842	3,959,197
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,636,416	3,993,978

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社においては、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりです。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
給料手当	1,041,071千円	987,386千円
販売促進費	732,011	634,954
荷造運送費	362,759	324,328
広告宣伝費	793,118	607,974
減価償却費	174,755	43,998

※2 助成金収入

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

営業外収益に計上されている助成金収入は障害者雇用調整金等であります。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

営業外収益に計上されている助成金収入は雇用調整助成金等であります。

※3 資産除去債務戻入益

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

賃貸オフィスにおいて、契約時より原状回復費用の発生に備え計上しておりました資産除去債務について、移転時に賃貸人と原状回復義務を免除する契約を締結したことに伴い、その戻し入れを行ったことによるものであります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)及び当中間連結会計期間
(自2024年4月1日 至2024年9月30日)

当社グループは、化粧品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。